

# おいしい給食「ハッピー団」

## ～みんなが幸せになる給食を提案しよう～

本単元で育成する資質・能力

「課題発見力」「見通す力」「思考力」「協働性」  
「主体性」「自己理解」「自らへの自信」「地域貢献力」

1 日 時 平成30年3月2日（金）3校時

2 学 年 第3学年 8名（男3名，女5名）

## 3 単元観

本単元は、来見に暮らす一員として、地域の現状を知り、自分たちにできることを考え、実行する単元である。児童は、総合的な学習の時間で、神石高原町の特産物を知り、それをおいしく調理する方法を調べ、学習してきた。毎年開催されている坂瀬川いもっこ村主催の大根まつりについて知り、それに参加し大根販売を行った。また坂瀬川地域の大根を味わい、そのおいしさを伝えるため、大根を使った料理を神石高原町の給食メニューにしたいという願いを持った。

地域の野菜を使った給食のメニューを考える活動を通して、栄養教諭や給食調理場などの地域の方と連携し、思考、判断、表現することを通して、よりよく問題を解決する資質や能力を身につけさせ、郷土への愛着を深めることができると考え、本単元を設定した。

## 4 児童観

児童の実態を把握するために、本校で付けたい資質・能力についての質問紙調査を行った。（児童8名）

資質 能力	質問紙調査内容	結果（人数）			
		とてもそう 思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
課題発見力	授業では、取材や調査などを通して課題を見つけいています。	5	2	1	0
見通す力	授業では、解決しようとする課題について「たぶんこうではないか」、「こうすればできるのではないか」と予想しています。	4	1	3	0
思考力	授業では、情報を比べたり（比較）、仲間分けしたり（分類）関係を見付けたり（関連付け）して何が分かるのかを考えています。	4	3	1	0
協働性	友達と話し合う時、小さな意見の違いも大切にし、お互いが納得のいく考えをつくらうとしています。	5	3	0	0
主体性	授業では、自分の考えを積極的に伝えています。	2	3	3	0
自己理解	学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	2	3	3	0
自らへの 自信	話し合いの時、自分の考えを説明して、友達や先生から「なるほど」、「そうか」、「分かった」と言われてうれしかったことがあります。	3	3	2	0
地域貢献力	友達や、地域の人がもっている悩みを解決したり、願いを達成してあげたりしたいと思います。	3	3	2	0

この実態調査により児童は、課題を発見する力や協力する力、思考力が身に付いていると感じていることが分かった。

その一方で、課題の解決方法を見通す力、自分で考えて行動する力、自己の学習を振り返る力には課題が見られた。様々な体験活動を通して、課題解決の方法を試行錯誤させたり、自分なりの「願い」や「思い」を持たせたり、学習活動のふりかえりをさせたりすることが十分できていなかったためであると考えます。

## 5 指導観

指導にあたっては、以下の工夫を行う。

### (1) 主体的・対話的で深い学びに向けた指導の工夫

- ・児童が自ら課題を見つけ、やってみたいと思うような活動にするために、実際に校外に出て調査を行ったり、地域の人と関わったりして、様々な体験活動をさせる。
- ・小グループで活動を行い、個人の意見が反映されやすい状況を作り、活動ごとに意見交流の時間をとる。
- ・児童同士で話し合う中で、お互いの意見の違いを捉えて話し合っている態度を評価し、それぞれの意見の良さを生かした最善解を考えさせていく。

### (2) 振り返り場面の指導の工夫

- ・1時間の学習の中で、「本時はこのような活動をし、次時への課題はこれである。」などを視点として振り返りをさせたり、資質・能力の視点を挙げて、どの力を使ったのか、どの力が高まりつつあるのかを意識させるようにしたりして振り返るようにさせる。
- ・自分達の活動をポートフォリオにまとめさせることで、自分の成長に気づくことができるようにする。

### (3) 児童の実態に合わせた指導の工夫

- ・具体的な取組を決定していく中で、「実行可能かどうか」「効果があるかどうか」を吟味させる場を設定する。その際、様々な考えを比較したり分類したりするために思考ツールを活用する。

## 6 単元で育てたい資質・能力及び本単元の目標と評価規準

資質・能力	本単元の目標
課題発見力	・給食のメニューにするために栄養士さんからの話を聞き、解決していくべき課題を発見している。
見通す力	・給食メニューにするために、何をすればいいのか、どんなものが使えるのかなのかを見つけている。
思考力	・理由をつけて表現したり、考えの理由を尋ねるとともに、問題状況に合わせて、自分や他者の考えを比較・分類したり、関連付けたりした考え方を選択している。
協働性	・問題を解決するために、友達の考えを受け入れ、お互いに助け合い、協力して活動することを通して、よりよい解決方法を探っている。
主体性	・授業や地域の方のお話、調査したことや体験したこと等から自分なりの思いや願いをもち、課題解決に向けて自分から行動している。
自己理解	・自身の学習を振り返り、自分が出来ている事や出来ていないことが分かる。
自らへの自信	・周りの友達や大人から、感謝されたり、褒められたりすることを通して、「自分の良さ」に気づき、次の活動の展望を持っている。
地域貢献力	・地域の現状や地域の人困っていることを知り、地域を人の為に行動したり、地域を人のために役立つ情報を伝えたり、地域の人に役立つ物を作ったり、地域を人のために行動したりしている。

資質・能力	本単元の評価規準
課題発見力	・給食のメニューにするために栄養士さんからの話を聞き、解決していくべき課題を発見している。
見通す力	・給食メニューにするために、何をすればいいのか、どんなものが使えそうなのかを見つけている。
思考力	・理由をつけて表現したり、考えの理由を尋ねるとともに、問題状況に合わせて、自分や他者の考えを比較・分類したり、関連付けたりした考え方を選択している。
協働性	・問題を解決するために、友達の考えを受け入れ、お互いに助け合い、協力して活動することを通して、よりよい解決方法を探っている。
主体性	・授業や地域の方のお話、調査したことや体験したこと等から自分なりの思いや願いをもち、課題解決に向けて自分から行動している。
自己理解	・自身の学習を振り返り、自分が出来ている事や出来ていないことが分かっている。
自らへの自信	・周りの友達や大人から、感謝されたり、褒められたりすることを通して、「自分の良さ」に気づき、次の活動の展望を持っている。
地域貢献力	・地域の現状や地域の人困っていることを知り、地域の人々の為に行動したり、地域の人のために役立つ情報を伝えたり、地域の人に役立つ物を作ったり、地域の人のために行動したりしている。

**7 単元計画 (50 時間)**

次	学習活動	児童の思考の流れ	評価
			評価規準 (評価方法)
1	<b>整理分析③</b> 本次の目標：地域の農作業に関することを調べ、まとめることができる。 ・地域にどんな特産物があるのか調べよう。 ・来見地区の野菜はとてもおいしいので、来見の野菜をつかったイベントやお祭りが無いのかを調べよう。	・神石高原町にどんな地域の野菜があるのかよく知らないな。 ・来見地区の野菜は、他の地域の野菜と比べて新鮮でおいしいな。野菜も甘いよ。	<b>主体性</b> ・自分で調査方法を考え、調査を行っている。(行動観察・調査のまとめ・振り返り)
	<b>課題設定⑤</b> 本次の目標：地域のイベントに参加して、自分たちでできることを考え、活動を計画することができる。 ・地域には大根まつりというイベントがあることを知り、自分たちにできることを考えよう。	・大根まつりというイベントがあることを知ったので、自分たちも何か協力したいな。 ・土づくりをすれば、おいしい野菜が育つと思うよ。	<b>課題発見力</b> ・さまざまな知識や情報をつなげて地域の問題を見つけることができる。
2	<b>学習課題 (1)</b> <b>おいしい給食ハッピー団</b> <b>～みんなを幸せにする給食のメニューを提案しよう～</b>		

3	<p><b>情報収集⑨</b> 本次の目標：必要な情報を収集・分析し，課題解決を目指して情報収集することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年行われているイベントを体験し，大根料理を給食のメニューにするためには，どんなことに気をつけなければならないのかを考え，情報を集める。</li> <li>・イメージマップなどツールを使って，どんなものがあるのか考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食のメニューはどんな風にきめられているんだろうか。おいしいだけでいいのかな。</li> <li>・大根料理を給食メニューにするためには，どうすればいいのか調べてみよう。</li> <li>・メニューが決まる期間や値段や調理時間などに気をつけて，大根を使った料理の仕方を考えてみよう。</li> </ul>	<p><b>主体性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて，情報収集や地域の方との連携をしている。（行動観察・振り返り）</li> </ul>
4	<p><b>整理分析③</b> 本次の目標：問題を解決するために，何ができるか見通して考え，体験することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・考えた料理を作ってみて，提案できる大根メニューを決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちで考えた料理を作ってみて，調理時間や味はどうか体験してみよう。</li> <li>・作った料理を先生方や保護者，地域の方に食べてもらって投票してもらったらいいかな。</li> </ul>	<p><b>見通す力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題を解決するために，何をすればいいのか，何が使えるのか見付けることができる。（ワークシート）</li> </ul>
5	<p><b>課題設定②</b> 本次の目標：アンケートやインタビュー用紙などの調査結果から，新たな課題を設定し，自分達にできることは何か考えることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食にしたらいと思うメニューを集計する。</li> <li>・大根料理について給食メニューでできるか話し合う。</li> <li>・テーマとゴールを新たに考えよう。</li> </ul> <p><b>学習課題（2）</b> 自分たちの考えたものを給食のメニューにするためにはどうすればいいのだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投票結果を図やグラフでまとめてみよう。</li> <li>・本当にこのメニューでいいのかな。手間や値段はいいのか話し合ってみよう。</li> </ul> <p><b>【学習課題の設定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新テーマがきまったよ。自分達にできることを考え進めていこう。</li> <li>・給食のメニューは栄養士さんが決めているので調理場へ行って栄養士さんの話を聞いてアドバイスをもらいたいな。</li> </ul>	<p><b>課題発見力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな知識や情報をつなげて見つけることができる。（行動観察・ワークシート・振り返り）</li> </ul> <p><b>思考力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果とアドバイスを比較したり，関連づけて考えることができる。</li> </ul>

6	<b>情報収集⑩</b> 本次の目標：調理場で聞いた話をもとによりよいものにするためにどうすればいいのかを話し合うことができる。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養士さんのアドバイスを聞いて、どんなふうに改善できるのか話し合う。</li> <li>・給食に出せるよりよいメニューを考える。</li> <li>・調理場へ行き、提案する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理場では、たくさんの量をつくらないといけないし、調理方法も限られるんだね。</li> <li>・調理場でできることで、来見小3年のオリジナルのものは何か考えよう。</li> <li>・ゴールを達成できるように、計画を立てよう。</li> <li>・ぜひ提案が通るようにどんな風にプレゼンすればいいのかな。</li> </ul>	<b>主体性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、情報収集や地域の方との連携をしている。(行動観察・振り返り)</li> </ul>
国語科	○栄養士さんや地域の人からの話の中心を気をつけて聞き、よい聞き手になろう。 ・知らせたいことが伝わるように話の組み立てを考える。 ・友達の話聞きあって、感想を言ったり、質問を考えたりする。		
7 本時 10 / 15	<b>まとめ・創造・表現⑪</b> 本次の目標：栄養士さんや調理師さんの思いを受け止め、友達と協力して学習発表会で解決方法を表現することができる。		
	<b>パフォーマンス課題</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来見地区の大根を使ったメニューを提案する活動を地域の人に分かりやすく学習発表会で発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちはおいしければメニューになると思っていたけど、決定するまでにはいろいろな過程があることを伝えよう。</li> <li>・CMを見ているとつい興味が出るときがあるけど、それはどうしてかを分析して、自分たちのアピールに活かそう。</li> <li>・給食の一言に来見小3年のオリジナルであるオススメポイントをプレゼンテーションにしてもいいね。</li> </ul>	<b>協働性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の考えと自分の考えの共通点や相違点を考えながら、最善解を作ることができる。(行動観察)</li> </ul> <b>地域貢献力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近なある野菜について知り、地域の為に行動することができる。(行動観察・振り返り)</li> </ul>
8	<b>振り返り③</b> 本次の目標：自分の学び方の成長やこれからの生き方について振り返ることができる。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動を通して、自分の成長や友達の成長を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間を通して、自分達はどういうところが成長したかな。</li> <li>・学習発表会でもらったアドバイスから、次はどんなことをすればいいかな。</li> </ul>	<b>自らへの自信</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人から計画をもらうことを通して、活動に意欲を持つことができる。(振り返り)</li> </ul>

## 8 パフォーマンスの評価基準

	I	C	E
評価基準	獲得した物事の事実的な知識や学び方として何をしてきたかを振り返っている。	知識どうしを関連付け、学び方と探究の目的とのつながりを理解し表現している。	Cに合わせて、自分なりの生き方と知識を関連付けたり、自己像や世界観をもったりしている。
児童用評価基準	次のことについて表現している。 ① 来見の野菜について分かり、給食のメニューを考えたこと	次のことについて表現している。 ① 給食のメニューにするためのポイントを考えて料理を考えたこと ② メニューにするためにはいろいろな過程があることに気づき、新たな課題を見つけたこと	次のことについて表現している。 ① 給食のメニューにするためのポイントを考えて料理を考えたこと ② メニューにするためにはいろいろな過程があることに気づき、新たな課題を見つけたこと ③ これからの生き方で大切にしていきたいこと
反応例	来見地域では、野菜が多く育てられており、毎年大根まつりというイベントがあることが分かりました。 その地域に根付いた大根を使って給食のメニューにしてみようと大根を使った料理を考え提案する活動をしました。	(Iの反応例に加えて) 来見地域に住んでいるので、その特産物である大根を使って給食のメニューにしたいと思いました。 給食のメニューにするためには、自分だけがおいしいと思うのではなく、みんなが食べることができる味、調理方法、値段などを考えながら、メニューを考えることができました。	(I, Cの反応例に加えて) 給食を提案する活動を通して、たくさんの方が関わって給食が出来ていることが分かりました。神石高原町の大根はおいしく身近なものだと気づきました。また、神石にはたくさんいいところがあるので、他の物事でも自分達で広めることができれば実行していきたいです。

## 9 本時の展開

### (1) 本時の目標

- ・自分たちの考えた大根もちのおすすめポイント給食の一言に載せるためにはどんな内容にすればいいのかを考えることができる。

### (2) 準備物

今までの活動の写真

### (3) 本時の展開

学習活動	主な発問と児童の反応予想	○指導上の留意点 ◆児童への支援	評価規準 (評価方法)
つかむ 7分	1 今までの活動を振り返る。 大根販売・大根ぬき 大根料理の調理 アンケート調査 話し合い 調理場見学 2 本時の課題を確かめる。 T：これまでの総合的な学習の時間で三年生が考えてきた大根もちのオススメポイントを給食の一言に載せます。どんな内容にすると聞いてもらえるでしょうか。考えていきましょう。	○活動をしている写真を掲示し、主な活動内容を思い出させる。	

	<p>課題 給食のひと言にどんな内容をのせたらいいのか話し合おう。</p>		
<p>さぐる 17分</p>	<p>3 今日の活動でどんな力を身に付けるか確認する。 <b>(協働性)</b></p> <p>4 内容について自分の考えを書く。 T：これまでにみんなが考えた、発表の内容を確認し、自分で考えてみましょう。</p> <p>C：大根販売から給食のメニューに決定するまでのことを順番に伝えたらいいと思います。 C：全部の活動を全部文章で書くことは難しいと思います。 C：わたしたちが「一生懸命」考えた大根もちのオススメポイントを中心に書いたらいいと思います。</p>	<p>○普段の生活の中で、広告やお知らせをヒントに相手に伝わるためにはどんな風を書けばいいのかを考えさせる。</p>	
<p>ねりあ う 16分</p>	<p>5 お互いに発表で、お互いに評価し合う。 T：自分の考えを発表して、どんな内容にすると伝わるのかを話し合しましょう。</p> <p>C：オススメポイントである「くるみ」が入っている理由を書けばいいと思います。 C：オススメポイントの他に、大根料理を作った活動について書いたらいいと思います。 C：オススメポイントの他に栄養士さんや課長さんに自分たちがプレゼンしたことを書いたらいいと思います。</p>	<p>◆自分達にできることという視点で考えさせる。</p>	
<p>ふりか える 5分</p>	<p>6 振り返る。 T：今日はどんなことができたか、次はどうしたいか振り返りましょう。 また、身についた力とその理由も発表しましょう。</p> <p>C：今日は、給食のひと言にのせる内容はどのようにしたらいいのかを自分達で考えることができました。 C：給食にするまでにはいろいろな過程があることを伝えたらいいなと思いました。</p>	<p>◆今までと比較させ、自分がすべきことが分かりやすくなったことに気付かせる。 ○振り返りシートに記入させる。</p>	<p><b>協働性</b> ・友達と協力してよりよい方法を見つけ、考えることができる。 (行動観察・振り返り)</p>

(4) 板書計画

課題 給食のひと言にどんな内容をのせたらいいのか話し合おう。

これまでの活動

写真

大根販売

写真

料理

調理場見学

写真

話し合い

プレゼン

写真

どんな風を書けばいいのか。

広告など

広告など

どんな内容

- ・オススメポイントである「くるみ」が入っている理由について
- ・大根料理を作った活動について
- ・栄養士さんや調理師さん、課長さんにプレゼンしたことについて